HITACHI

カラーページプリンタ

BEAMSTAR 2000

PC-PK2000，PC-PK2000N 用
Macintosh 対応
BEAMSTAR 2000
プリンタドライバ取扱説明書

マニュアルはよく読み、保管してください。
・製品を使用する前に、取扱説明をよく読み、十分理解してください。
・このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

PK2000MACDRV-030

◆ はじめに

このたびは、日立カラープリンタをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
本取扱説明書では、PC-PK2000、PC-PK2000N(BEAMSTAR-PriusLaser 2000)添付の Macintosh 対応プリンタドライバの使用方法、使用上の注意事項を説明しております。
本説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。なお、本プリンタ装置のハードウェア取扱説明書もあわせて、ご覧ください。

◆ お問い合わせ先

お客様相談センター

電話 0120-86-2556（フリーダイヤル）
受付時間　月曜日 ～ 金曜日 9:00～17:00（祝日を除く）

本センタは、コンピュータをもっと使いこなしていただくための相談窓口です。製品の技術的なお問い合わせへの回答をいたします。

インターネットで製品情報の提供・プリンタドライバのダウンロードサービスを行っています。本製品取扱説明書と合わせてご活用ください。

http://www.hitachi.co.jp/printer/

◆ お願い

電話での対応の時に、FAX でお願いすることもあります。
技術的なお問い合わせとは、製品仕様（機能内容）や操作方法などをいいます。ただし、各言語によるユーザプログラムの技術支援は除きます。
明らかにハードウエア障害と思われる内容につきましては、お買い求め先または保守会社にご連絡ください。

◆ お断り

・本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。

・本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。

・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。

・本製品を運用した結果については、前項にかかわらず、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◆ 来歴について

2001 年　7月（初版）　PK2000MACDRV-010（廃版）
2002 年　5月（第２版）　PK2000MACDRV-020（廃版）
2004 年 12月（第３版）　PK2000MACDRV-030

◆ 商標について

Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe Illustrator、PageMaker、PhotoShop、
その他の社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。
リコープリンティングシステムズ（株）は、他社商品に関しては一切の責任を負いません。

◆ 本書で使用しているマークについて

本書では、注意していただきたいことや参考にしていただきたいことの説明には、次のようなマークをつけています。

• 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。
機械の故障、破損や誤った操作を防ぐために必ずお読みください。

• 操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

◆ 目　次

Macintosh からの印刷

ここでは、Macintosh **をお使いの方のために、**
プリンタドライバのインストールから設定方法の
手順などを説明しています。

１．システム環境

Macintosh 用プリンタドライバは以下のシステム環境でご利用になれます。ただし、オペレーティングシステム以外の下記のハードウエアは、搭載するアプリケーションにより、これらの条件は異なりますので参考値としてお考えください。

●コンピュータ

Power PC 搭載機種

●接続方法

Apple Talk 接続
標準 100BASE-TX/10BASE-T Ethernet インターフェースを使用します。

●システム

Mac OS 8.1 以降のシステム
但し、Mac OS Ｘ以降のシステムでは動作しません。
Mac OS Ｘ Classic 環境では動作します。

●メモリ空き容量

32MB 以上（64MB 以上推奨）

●ハードディスク空き容量

16MB 以上（100MB 以上推奨）

２．インストール

アプリケーションソフトから印刷するには、お使いのコンピュータにあらかじめプリンタドライバを組み込んでおく必要があります。以下の手順でインストールを行ってください。
バージョンアップまたは再インストールする場合は、旧プリンタドライバを削除する必要があります。削除する方法は、「５．削除」を参照してください。
Macintosh 用インストーラを実行してプリンタドライバをインストールします。

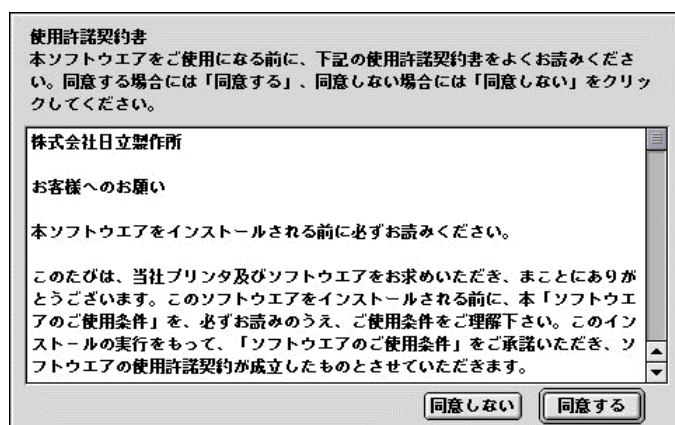
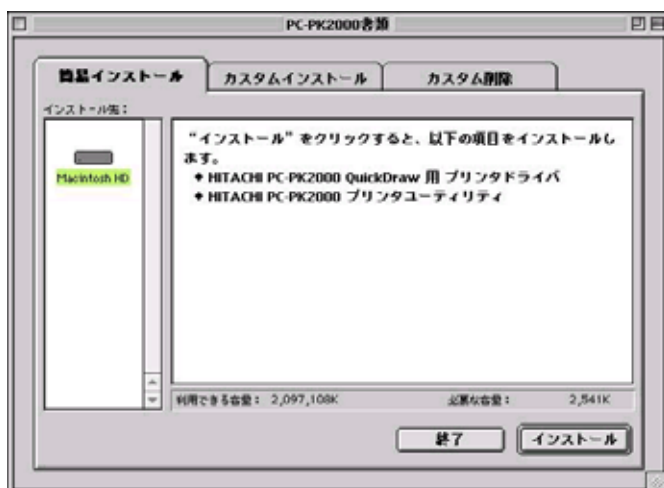
操作手順

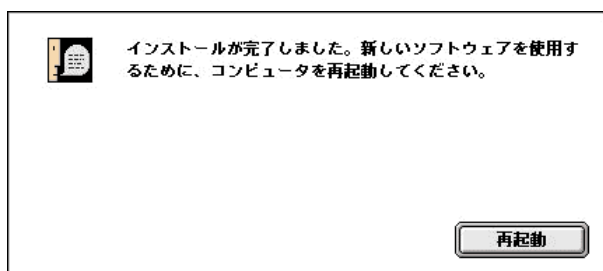
① Macintosh の電源をオンにして起動します。

② PC-PK2000 用プリンタドライバのインストーラ（PC-PK2000 DISK）を準備してください。

③ 「PC-PK2000 DISK」フォルダをダブルクリックして開きます。

④ 「PC-PK2000 書類」、または「インストーラ」をダブルクリックするか、「PC-PK2000 書類」をドラッグして「インストーラ」にドロップします。

⑤ 「使用許諾契約書」が表示されますので、内容を確認後「同意する」ボタンをクリックしてください。

⑥ 「インストール」ボタンをクリックします。

- 簡易インストール　：　プリンタドライバのインストールを行います。
- カスタムインストール　：　簡易インストールと同じ動作を行いますが、インストールするドライバのバージョンがシステムに組み込まれているバージョンより古い場合のみ、入れ替えを行うかの警告メッセージを表示します。
- カスタム削除　：　プリンタドライバを削除します。削除する方法は「５．削除」を参照してください。

⑦ 「再起動」ボタンをクリックします。

⑧ **システムが立ち上がった後に「ファイル」―「セレクタ」を選択し、［セレクタ］にプリンタアイコン「**HITACHI PC-PK2000**」が表示されていることを確認してください。「**HITACHI PC-PK2000**」プリンタのアイコンをクリックすると接続先にプリンタのネットワークボードの名称（**Configuration[Apple Talk]**の** Name Printer1 **で設定されている名称（「**HIxxxxxx_LPT1**」）が表示されます。表示されない場合は、ネットワークの設定が正しく設定されているかの確認をお願いします。**

３．プリンタ機能の設定方法

３．１　プリンタドライバの設定方法

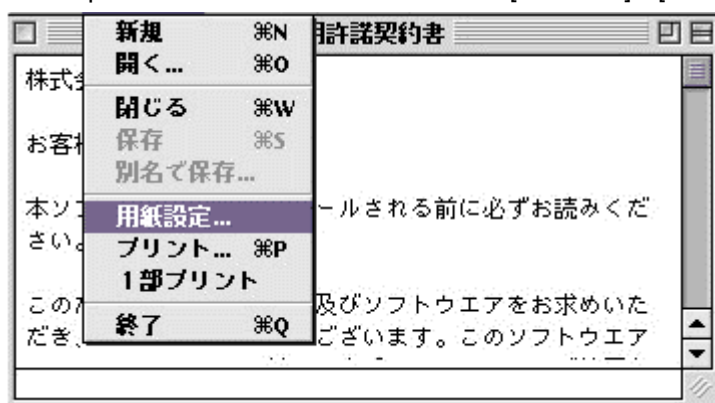
プリンタの機能の設定はプリンタドライバで行います。プリンタドライバで印刷の設定をするためには「用紙設定」ダイアログおよび「プリント」ダイアログの各シート上で印刷条件を設定します。以下の方法でダイアログを開いてください。

■ アプリケーションソフトから開く

アプリケーションソフトから「用紙設定」ダイアログおよび「プリント」ダイアログを開く方法は、アプリケーションソフトにより異なります。詳しくは各アプリケーションソフトの説明書を参照してください。ここでは、Simple Text ファイルの場合を例に説明します。

●「用紙設定」ダイアログ

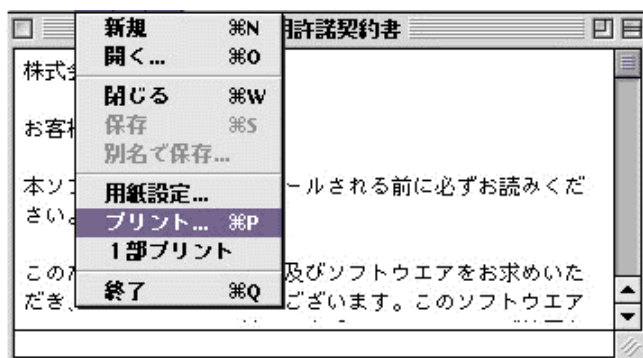
操作手順

① Simple Text ファイルのメニューバーの[ファイル]－[用紙設定]を選択します。

▼「用紙設定」のダイアログボックスが表示されます。

② 各シートで詳細設定をします。詳細設定については「●用紙設定ダイアログの詳細設定」を参照してください。

●「プリント」ダイアログ

操作手順

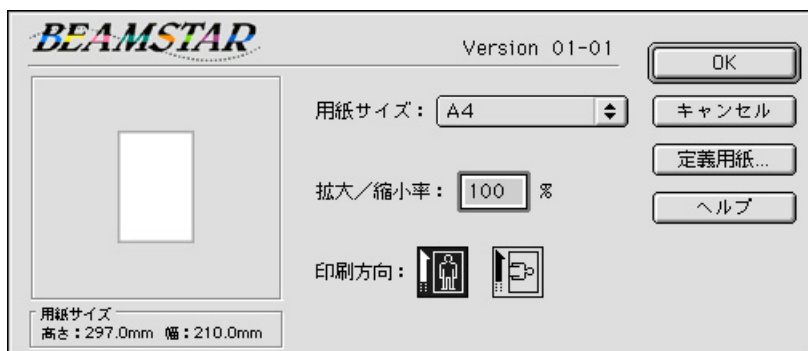
① Simple Text **ファイルのメニューバーの[ファイル]ー[プリント]を選択します。**

▼「プリント」のダイアログボックスが表示されます。

② 各シートで詳細設定をします。詳細設定については「●プリントダイアログの詳細設定」を参照してください。

３．２　プリンタドライバの詳細設定

プリンタドライバの詳細設定はダイアログを開いて各シートを設定します。
ダイアログを開く方法は「３．１ プリンタドライバの設定方法」を参照してください。

●「用紙設定」ダイアログの詳細設定

① 用紙ｻｲｽﾞ

印刷する用紙サイズを設定します。ドロップダウンリストボックスから 目的の用紙サイズを選択します。使用可能な用紙サイズは次の通りです。

- A4 :210✕297mm
- Letter :215.9✕279.4mm
- ﾊｶﾞｷ :100✕148mm
- ﾕｰｻﾞ定義ｻｲｽﾞ :幅(104.8〜215.9mm)✕高さ(220.0〜297.0mm)
- B5 ISO :176✕250mm
- B5 :182✕257mm
- Executive :184.2✕266.7mm

- ユーザ定義サイズ、ハガキの用紙サイズで印刷する場合は、給紙部をカセット１にして印刷してください。
- ハガキは専用のアダプタが必要です。

② 拡大／縮小

印刷データを拡大／縮小して印刷します。「拡大／縮小」のエディットボックスに直接数値を入力して設定します。印刷の拡大／縮小率は25%〜400%までで、1%単位で指定できます。

- 拡大／縮小は印刷データの左上を基準点として実行します。

③ 印刷方向

用紙に対して横向きに、または縦向きに印刷するかを指定します。[印刷方向]の縦または横ボタンを選択します。

④ 定義用紙

「用紙設定」ダイアログの「定義用紙」ボタンを押すと、「定義用紙」ダイアログが表示され、不定形の用紙を定義することができます。設定した定義用紙サイズは、「用紙設定」ダイアログの「用紙サイズ」メニューから選択できます。

■定義用紙の設定

不定形の用紙サイズを設定／登録したり、以前に登録した用紙サイズを変更したりすることができます。

(1) 用紙名

定義する不定形の用紙名称を指定します。エディットボックスに直接、用紙名を入力します。
入力は半角で 31 文字、全角で 15 文字まで入力可能です。

(2) 単位

用紙のサイズの単位を選択します。ラジオボタンで選択します。

- mm
- inch

(3) 選択用紙サイズ

登録済みで選択している用紙サイズを表示します。登録済みの用紙サイズがない場合は、何も表示しません。

(4) 登録用紙サイズ

用紙の縦／横のサイズを指定します。「縦」および「横」のエディットボックスに直接サイズを入力します。入力できる数値は最大７桁で範囲は以下の通りです。

単位が「mm」の場合

- 縦　220.0mm〜297.0mm
- 横　104.8mm〜215.9mm

(5) 登録／削除／変更

定義した用紙サイズの登録／削除／変更ができます。
登録できる用紙サイズは、最大 10 件です。

●「プリント」ダイアログの詳細設定

①　印刷部数

印刷する際の部数を設定します。「印刷部数」のエディットボックスに直接印字部数を入力して印刷部数を設定します。印刷部数は、アプリケーションからも設定できます。その際はアプリケーションの印刷部数が設定されます。本プリンタでは 1〜999 まで設定できます。

②　ページ

印刷するページを指定します。
「全ページ」または「ページ指定」のラジオボタンで選択します。
全ページを印刷するのか、指定したページを印刷するのかを指定します。ページを指定する場合はエディットボックスに直接ページ番号を入力して設定します。

③　印刷モード

目的にあった印刷モードのラジオボタンを選択します。

速度優先	印刷速度を優先して印刷する印刷モードです。カラーモードでモノクロを選択しているときは無効となります。
標準	通常時の印刷で使用する印刷モードです。
高品質	印刷品質を優先して印刷する印刷モードです。

④ ｶﾗｰﾓｰﾄﾞ

印刷用途に応じたカラーモードを選択することで、目的に合ったカラー設定での印刷をすることができます。目的にあったカラーモードのラジオボタンを選択します。

文書	色付きの文字や線をくっきり印刷するカラーモードです。
写真	写真などのカラー画像をきれいに印刷するカラーモードです。
グラフィック	鮮やかな色合いで印刷するカラーモードです。
モノクロ	モノクロ印刷するカラーモードです。
ユーザ設定	ユーザがカラー設定したカラーモードです。ドロップダウンリストボックスから以下のカラーモードを選択します。 ● 現在の設定 ● ユーザが登録したカラー設定(ユーザ登録時)
補正なし	色の補正を必要としないときに選択します。

•文書、写真、グラフィック、モノクロは通常印刷時のおすすめのカラーモードです。

⑤ 給紙方法

印刷する用紙をどのカセットから取り出すかを設定します。[給紙方法]のドロップダウンリストボックスから目的の給紙方法を選択します。選択可能な給紙方法は以下の通りです。

- 自動選択
- ｶｾｯﾄ 1
- ｶｾｯﾄ 2

•ハガキ、ユーザ定義用紙の用紙サイズで印刷する場合は、給紙方法をカセット１にして印刷してください。

⑥ 用紙種類

印刷する際の用紙の種類を設定します。用紙種類は、ドロップダウンリストボックスから目的の用紙種類を選択します。使用可能な用紙種類は次の通りです。

- 普通紙
- OHP
- ﾗﾍﾞﾙ
- 厚紙

•OHP、ラベルを指定すると給紙方法の設定にかかわらず、カセット１から印刷されます。これらの用紙種類はカセット１に給紙してください。

⑦ 印刷前にﾕｰｻﾞ情報を表示し、用紙を交換する

印刷するジョブ毎に用紙の種類を交換したいときに使用します。プリンタが一時停止する際、ユーザ固有の情報をプリンタパネルに表示することができます。
［印刷前にユーザ情報を表示し、用紙を交換する］チェックボックスをオンにします。
チェックボックスがオフの時は、ジョブ単位で印刷が止まりません。
用紙交換時にプリンタパネルにユーザ情報を表示したいときは、エディットボックスにユーザ情報の文字列を入力します。エディットボックスは［印刷前にユーザ情報を表示し、用紙を交換する］チェックボックスがオンのときに有効になります。
入力は半角で 4 文字までです。以下に入力可能な文字列を表示します。

<table>
<tr><td>数字</td><td>0〜9</td></tr>
<tr><td>英大文字</td><td>A〜Z</td></tr>
<tr><td>英小文字</td><td>a〜z</td></tr>
<tr><td>記号</td><td>! " # $ % & ' ( ) * + - . / : ; < = > ? @ [¥] ^
_ ` { | } 。「 」、・ ー</td></tr>
<tr><td>カタカナ</td><td>ｱ〜ﾝ ｦ ｧ ｨ ｩ ｪ ｫ ｬ ｭ ｮｯ</td></tr>
</table>

⑧ 黒の印刷をＫで行う

印刷データ中に黒色があった場合に黒を単色（黒）で表現するか重ねあわせ（シアン、マゼンタ、イエローの 3 色）で表現するかを設定できます。
［黒の印刷をＫで行う］チェックボックスをオンにすると黒を単色で印刷します。
チェックボックスをオフにした場合、3 色（シアン、マゼンタ、イエロー）で黒を表現します。
濃い色の画像データを印刷するとき、「黒の印刷をＫで行う＝オフ」とした方が良い印刷結果を得ることができる場合もあります。用途に合わせて選択してください。

- **黒色を 3 色で表現した場合、黒色の面積が多い大きな画像を印刷すると、トナーがはがれる場合あります。このようなときは「黒の印刷をＫで行う」を選択してください。**

⑨ プレビュー

「プリント」ダイアログの「プレビュー」ボタンを押すと「プレビュー」ダイアログが表示され、印刷結果を画面上で確認できます。

■プレビューの表示／色調整

印刷結果の表示および色調整した後の印刷結果を表示することができます。

(1) ページ

表示するページを「ページ」のエディットボックスに直接ページ数を入力するか、上下のスピンコントロールにより数値を増減してページ数を設定します。

(2) 全表示／等倍／拡大

表示するページの大きさを指定します。

- 全表示　：　印刷結果（１ページ単位）の全体を表示します。
- 等倍　　：　印刷結果と同等のサイズで表示します。
- 拡大　　：　印刷結果を拡大して表示します。

(3) 調整

「調整」ボタンをクリックすると「色調整」ダイアログが表示されます。但し、「カラーモード」の「ユーザ指定」ラジオボタンをオンに設定している時のみ設定ができます。「ユーザ指定」以外が選択されている時は、グレー表示となります。詳細については、「カラー調整」を参照してください。

(4) 印刷

「印刷」ボタンをクリックすることで、対象となるドキュメントを印刷することができます。

⑩ 詳細設定

「プリント」ダイアログの「詳細設定」ボタンを押すと「詳細設定」ダイアログが表示されます。印刷するページのレイアウト、順序、枠線等を指定することができます。

(1) レイアウト

印刷する際のページレイアウト（段組み印刷）を設定します。通常は 1 ページの設定です。
2 ページまたは、4 ページの指定を行う場合は[レイアウト]のチェックボックスをオンにして、ドロップダウンリストボックスから 2 ページ、4 ページのいずれかを選択します。又、印刷順序も設定することができます。

(a)割付け

レイアウトで 2 ページ、4 ページをドロップダウンリストボックスで指定します。

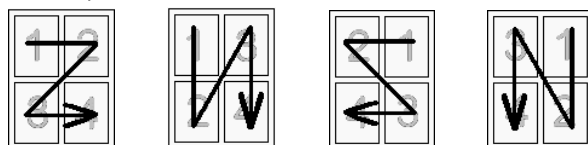
(b)順序

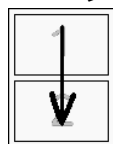
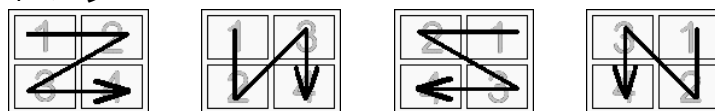
レイアウトで 2 ページ、4 ページを指定した時のページレイアウトの印刷順序を指定できます。
印刷順序は 2 ページと 4 ページのレイアウトの各々に対し設定することができます。

• レイアウトが 2 ページのときの印刷順序では、印刷方向が縦のときの印刷順序のみを指定します。印刷方向が横のときの２ページの印刷順序は、上から下方向へ固定となります。

◆印刷方向が縦（ポートレイト）の場合

2 ページ

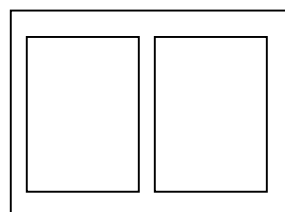
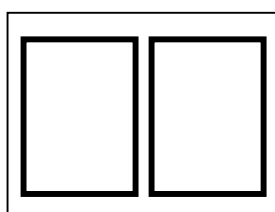
4 ページ

◆印刷方向が横（ランドスケープ）の場合

2 ページ

4 ページ

(c)枠線

ページ枠をつけるか設定できます。
[枠線]のドロップダウンリストボックスから選択できます。使用可能な枠線種類は次の通りです。

- なし
- 細線
- 太線

◆レイアウト２ページで印刷方向縦のときの例

「細線」のとき

「太線」のとき

(2) 印刷順序

印刷するページの順序を指定することができます。目的に合った印刷順序のチェックボックスをオンして指定します。

丁合印刷	スプールされた印刷データを部単位に部数指定分 印刷します。指定しない場合は、ページ単位に部数指定分、印刷します。
逆順印刷	昇順で印刷する、又は降順で印刷するかの指定ができます。例えばアプリケーションにより小さいページ番号から大きいページ番号の順でスプールされた場合、逆順に大きいページ番号から小さいページ番号の順で印刷します。

(3) 特殊印刷

印刷するページの印刷方法を指定することができます。目的に合った特殊印刷のチェックボックスをオンして指定します。

ミラー印刷	左右が反転されて印刷します。
両面印刷	用紙の両面に印刷します。

(4) とじしろ

用紙の綴じ代をどこに付けるかを指定できます。[とじしろ]のチェックボックスをオンして「とじ位置」および「マージン」を指定します。片面および両面印刷、共に有効です。

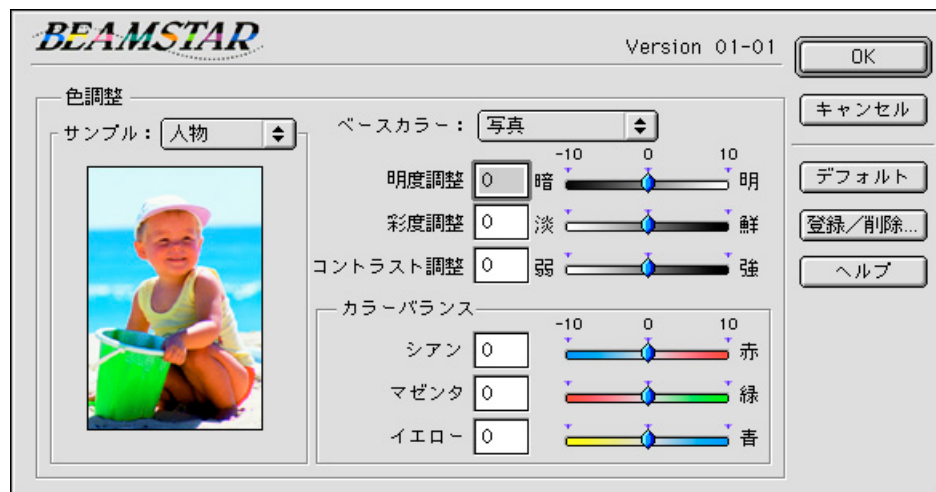
(a)とじ位置

綴じ位置を、長辺綴じの「左/下とじ」、「右/上とじ」、短辺綴じの「下/右とじ」、「上/左とじ」をドロップダウンリストボックスで指定します。

(b)マージン

標準位置（左端や上端から 5mm）からの相対位置を指定できます。[マージン]のテキストボックスに直接数値を入力して指定します。本ドライバでは 0〜60 までの間で設定できます。0〜9 までの数字以外は入力できません。

⑪ カラー調整

[プリント]ダイアログの[カラー調整]ボタンを押すことにより、「カラー調整」のダイアログシートが表示されます。カラー調整を行うことで目的にあった色合いを設定することができます。色調整はカラーモードでユーザ設定を選択しているときのみ有効となります。

■色調整の設定

印刷結果の表示および色調整した後の印刷結果を表示することができます。

(1) サンプル

色の調整を行うときに参照するサンプル画像を選択できます。[サンプル]のドロップダウンリストボックスから目的のサンプル画像を選択します。選択できるサンプル画像は以下の通りです。

- 人物
- 風景
- ヨット
- フルーツ

(2) ベースカラー

色の調整を行うときにベースとなるカラーモードを選択できます。[ベースカラー]のドロップダウンリストボックスから目的のベースカラーを選択します。選択できるカラーモードは以下の通りです。

- 写真………写真などのカラー画像をきれいに印刷します。
- 文書………色付きの文字や線をくっきり印刷します。
- グラフィック………鮮やかな色合いで印刷します。
- ノーマル………バランスを重視した色合いで印刷します。

(3) 明度調整

明るさ（明度）の調整を行います。水平スクロールバーで設定します。設定値は-10〜+10 までの 21 段階の間で設定できます。＋方向へスクロールすると明るくなり、−方向へスクロールすると暗くなります。

(4) 彩度調整

鮮やかさ（彩度）の調整を行います。水平スクロールバーで設定します。設定値は-10〜+10 までの 21 段階の間で設定できます。＋方向へスクロールすると鮮やかになり、−方向へスクロールすると淡い色になります。

(5) コントラスト調整

コントラストの調整を行います。水平スクロールバーで設定します。設定値は-10〜+10 までの 21 段階の間で設定できます。＋方向へスクロールするとコントラストが強くなり、−方向へスクロールするとコントラストが弱くなります。

(6) カラーバランス調整

カラーバランスの調整を行います。水平スクロールバーで設定します。設定値は-10〜+10 までの 21 段階の間で設定できます。カラーバランスは以下の 3 つの調整値の相対で色合いが決定します。

- シアンと赤の調整
- マゼンタと緑の調整
- イエローと青の調整

(7) 登録／削除

[カラー調整]ダイアログの「登録／削除」ボタンを押すことにより、「ユーザ設定の登録／削除」のダイアログが表示されます。「ユーザ設定の登録／削除」のダイアログでは、「カラー調整」のプロパティシートで調整されたカラー設定を任意の名称をつけて登録することができます。ユーザが登録できる登録名称は半角 31 文字、全角 15 文字までの名称で、最大登録数は 10 個です。
本ボタンはカラーモードで「ユーザ設定」の「現在の設定」を選択しているときのみ有効となります。
各色の濃度を設定できます。水平スクロールバーで設定します。設定値は-10〜+10 までの 21 段階の間で設定できます。

⑫ 濃度調整

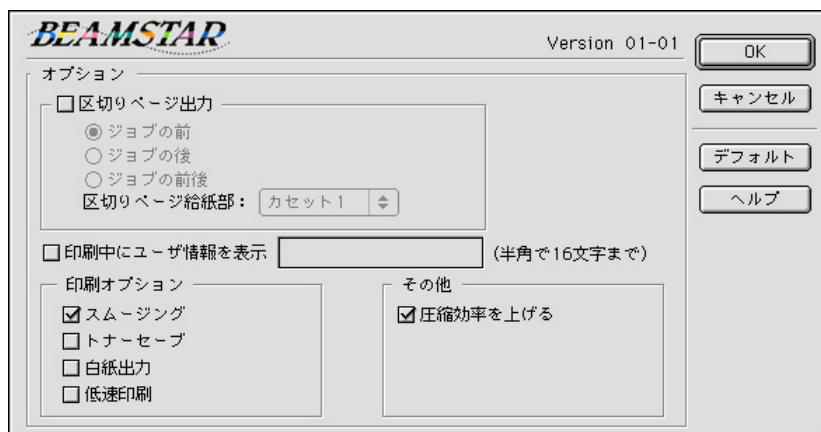
印刷時の色の濃さを各色毎に設定できます。[プリント]ダイアログの[濃度調整]ボタンを押すと、[濃度調整]のダイアログが表示されます。

(1) ブラック／シアン／マゼンタ／イエロー

各色の濃度を設定できます。水平スクロールバーで設定します。設定値は-10〜+10 までの 21 段階の間で設定できます。

• カラーモードでモノクロを選択しているときは、ブラックのみ濃度調整が有効となり、その他（シアン／マゼンタ／イエロー）の濃度調整は無効となります。

⑬ オプション

[プリント]ダイアログの[オプション]ボタンを押すと[オプション]ダイアログが表示されます。

■オプションの設定

(1) 区切りﾍﾟｰｼﾞ出力

印刷ジョブ毎に区切りページ用の用紙を出力させることができます。
[区切りページ出力]チェックボックスをオンにします。印刷ジョブ毎指定した給紙部から区切りページ用の用紙を出力します。
また、以下のいずれかのチェックボックスを選択することで目的の位置に区切りページを出力することができます。

- ジョブの前
- ジョブの後
- ジョブの前後

区切りページ用の給紙部については、[区切りページ用の給紙部]のドロップダウンリストから以下のカセットが選択できます。

- カセット１
- カセット２

お願い

- 区切りページ用の用紙は[区切りページ給紙部]で選択しているカセットに予めセットしておいてください。
- ユーザ定義用紙での区切りページはご使用にならないでください。

(2) 印刷中にユーザ情報を表示

プリンタを使用しているユーザの情報をプリンタのパネルに表示することで、どのユーザが現在、プリンタを使用しているかの判断を行いたいときなどに使用します。
[印刷中にユーザ情報を表示]のチェックボックスをオンにします。エディットボックスの入力が可能になりますので、プリンタパネルに表示したい文字列をエディットボックスに入力します。印刷時にプリンタのパネルに入力文字が表示されます。入力できる文字列は半角で 16 文字までの範囲です。入力可能な文字列を以下に示します。

<table>
<tr><td>数字</td><td>0～9</td></tr>
<tr><td>英大文字</td><td>A～Z</td></tr>
<tr><td>英小文字</td><td>a～z</td></tr>
<tr><td>記号</td><td>! " # $ % & ' ( ) * + - . / : ; < = > ? @ [¥] ^
_ ` { | } ｡ ｢ ｣ ､ ･ ｰ</td></tr>
<tr><td>カタカナ</td><td>ｱ～ﾝ ｧ ｨ ｩ ｪ ｫ ｬ ｭ ｮ ｯ</td></tr>
</table>

(3) 印刷オプション

■ ｽﾑｰｼﾞﾝｸﾞ

印刷する際の文字の品質をなめらかにします。
［ｽﾑｰｼﾞﾝｸﾞ］のチェックボックスをオンにします。チェックボックスがオフの時は、スムージングを行いません。

■ ﾄﾅｰｾｰﾌﾞ

印刷時に使用するトナー量を低減させて印刷することができます。但し、印刷結果が薄くなります。
［ﾄﾅｰｾｰﾌﾞ］のチェックボックスをオンにします。チェックボックスがオフの時は、トナーセーブを行いません。

■ 白紙出力

ジョブの最終ページにある白紙出力および出力の抑止を設定することができます。
［白紙出力］チェックボックスをオンにします。チェックボックスがオフの時は、出力を行いません。
白紙とはスペースや白データを含まない改ページや改行だけのデータを指します。

■ 低速印刷

印刷の速度を緩めて印刷します。本設定を指定することで、連続印刷時の印刷むらを低減できる場合があります。
［低速印刷］のチェックボックスをオンにします。チェックボックスがオフの時は、通常の印刷となります。

(4) その他

■ 圧縮効率を上げる

印刷データの圧縮効率を設定します。
［圧縮効率を上げる］のチェックボックスがオンの時は圧縮効率の高いデータを作成します。チェックボックスをオフにすることで印刷のエラーを軽減できる場合があります。

４．バックグランド印刷

バックグランドプリントを「入」に指定することでバックグランド印刷を行います。
印刷中に他のアプリケーションを使用する場合は、バックグランドプリントを指定してお使いください。
本機能を使用すると、プリントモニタ機能が起動されスプールされている印刷ジョブの印刷状態を見ることができます。

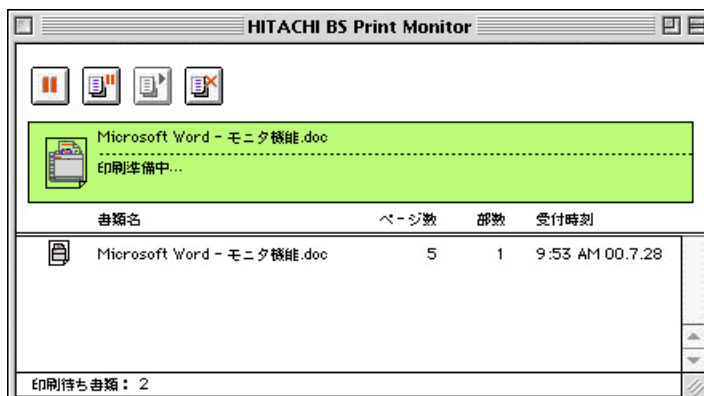
設定方法を以下に示します。

操作手順

① 「セレクタ」をクリックし、「HITACHI PC-PK2000」を指定します。

② バックグランドプリンタの「入」のラジオボタンをオンします。

４．１　プリントモニタ機能

バックグランド印刷を指定した場合、印刷指示された印刷ジョブの状態を表示します。
プリンタモニタ機能「HITACHI BS Print Monitor」を起動すると、以下の画面を表示します。

●プリントモニタ機能

バックグランド印刷を指定した場合、印刷指示された印刷ジョブの状態を表示及び操作することができます。

状態表示（ステータスウィンドウ）の方法

印刷ジョブの状態を表示します。

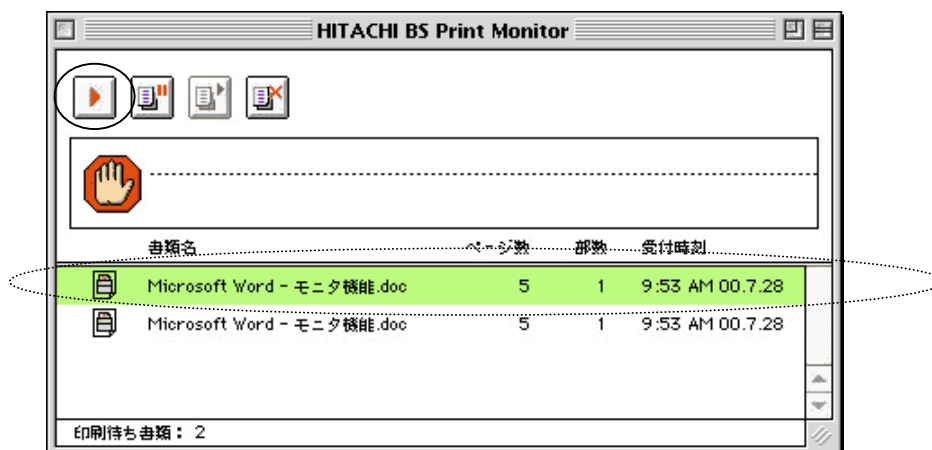
① 画面右端の動作しているアプリケーション一覧からプリンタモニタ機能「HITACHI BS Print Monitor」を選択します。

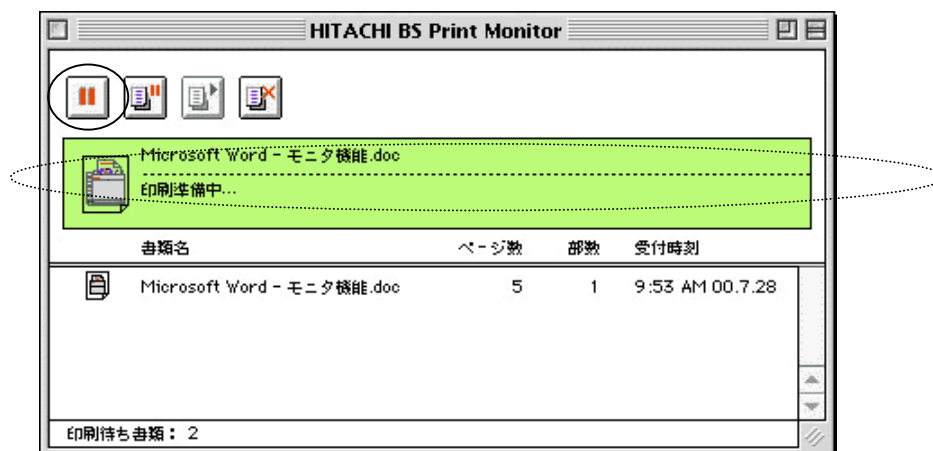
② ①の状態時、メニューバーの「ファイル」でプリントモニタ機能ウィンドウの開閉ができます。

●プリントモニタ機能の操作について

印刷ジョブの中断、再開、キュー操作を行うことができます。

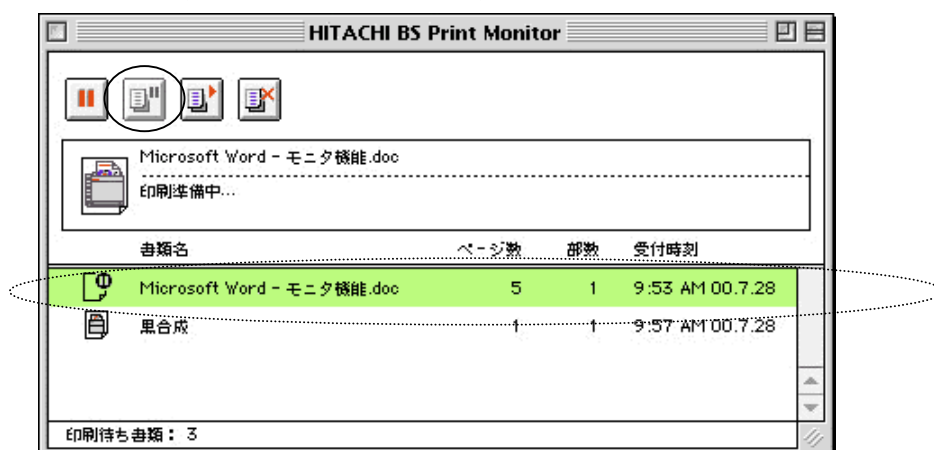
① プリント処理の中断

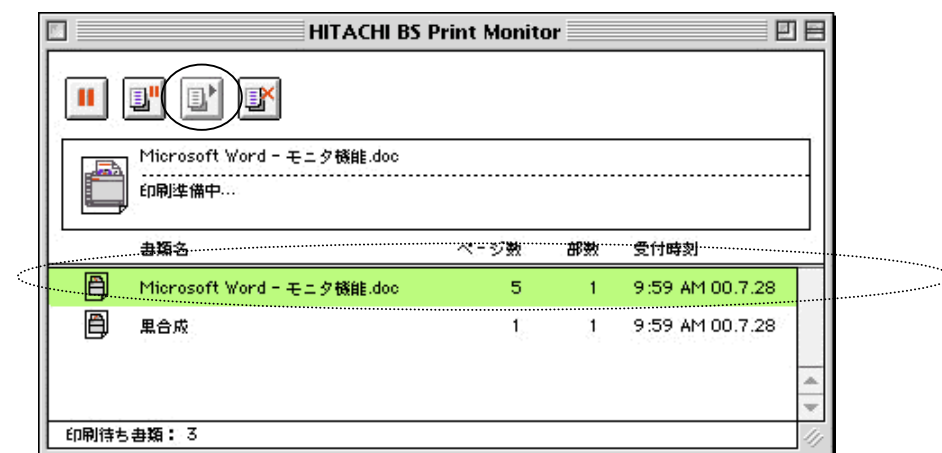
一番左端のボタン（○内）を押すことで、処理が中断します。本ボタンを押すと以下の画面表示になります。

② プリント処理の再開

①の状態表示の時に一番左端のボタン（○内）を押すことで、処理を再開します。本ボタンを押すと以下の画面表示になります。

③ キュー操作

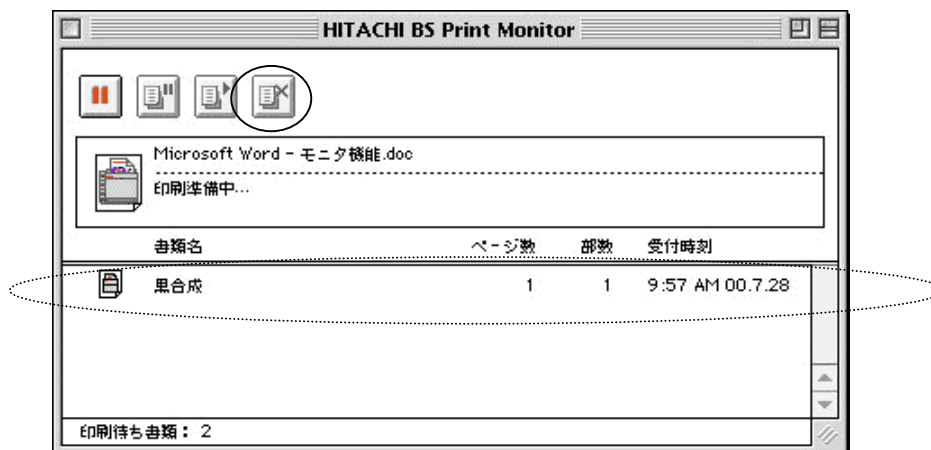
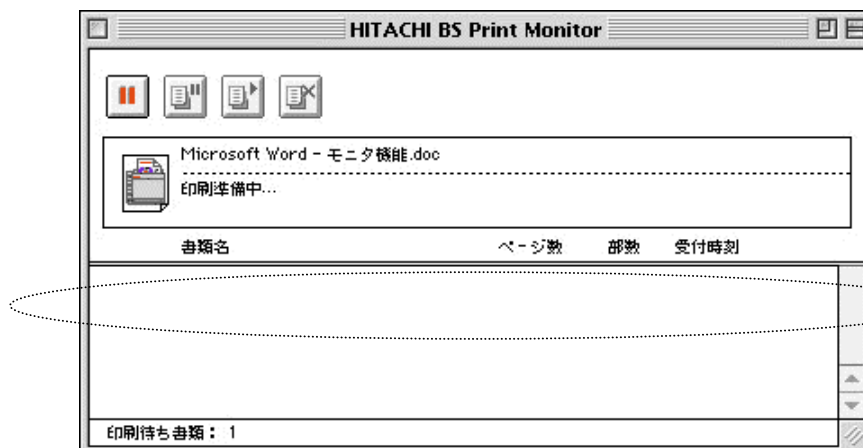
キューに溜った印刷ジョブについて、一時停止、再開、中止（削除）、順序の変更を行うことができます。

(1) 一時停止

一時停止させたいジョブを選択し、左端から２番目のボタン（○内）を押すと中断となります。以下の表示になります。

(2) 再開

再開させたいジョブを選択し、左端から３番目のボタン（○内）を押すと再開します。以下の表示になります。

(3) 中止（削除）

中止（削除）したいジョブを選択し、左端から４番目のボタン（○内）を押すと削除されます。以下の表示になります。

削除前

削除後

(4) 順序の変更

印刷する順序を変更したいジョブをドラッグ＆ドロップして順番を入れ替えることができます。

５．削除

プリンタドライバのバージョンアップまたは再インストールを行う場合は、旧ドライバを削除する必要があります。削除する方法は「自動削除」と「手動削除」の 2 通りがあります。以下の手順に従い、削除してからプリンタドライバをインストールしてください。インストールの方法は「２.インストール」を参照してください。

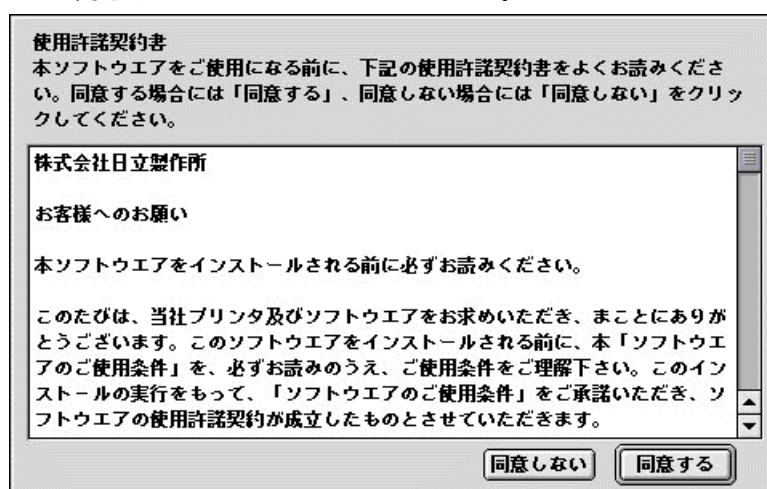
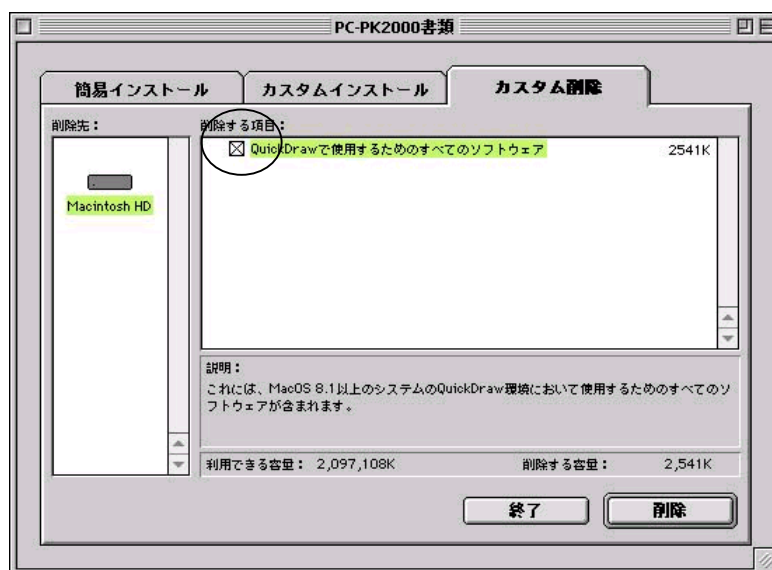
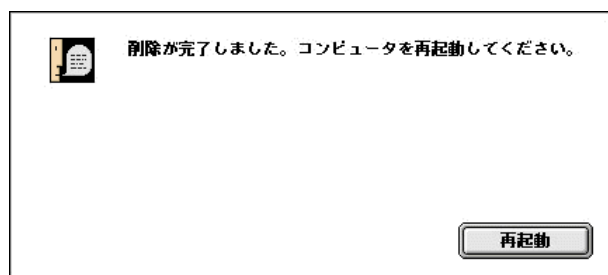
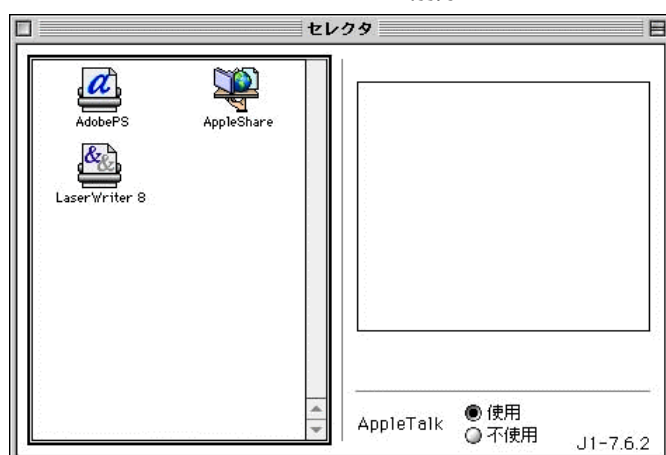
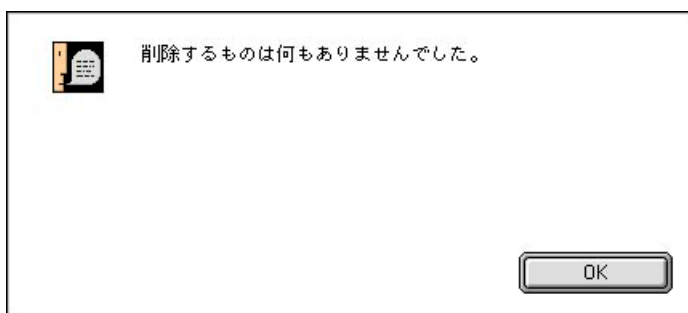
５．１　自動削除

操作手順

① 起動しているアプリケーションソフトを終了します。

② PC-PK2000 用プリンタドライバのインストーラ（PC-PK2000 DISK）を準備してください。

③ 「インストーラ」をダブルクリックします。

④ 「同意する」ボタンをクリックします。

⑤ 「カスタム削除」をクリックすると下記表示になります。「QUICKDRAW で使用するためのすべてのソフトウェア」のチェックボックス（○内）をチェックし、「削除」ボタンをクリックします。

⑥ 「再起動」ボタンをクリックします。これで削除終了です。

⑦ システムが立ち上がったら、「ファイル」―「セレクタ」を選択し、プリンタアイコン「HITACHI PC-PK2000」が削除されていることを確認してください。

- **初期設定フォルダに「**HITACHI**」フォルダ、又は「**Installer Temporary**」フォルダが残っている場合は、再度③から削除を実行してください。また、下記メッセージを表示する場合がありますが、そのまま「**OK**」をクリックしてください。**

５．２　手動削除

操作手順

① 起動しているアプリケーションソフトを終了します。

② ハードディスク内の「システムフォルダ」―「機能拡張」フォルダをダブルクリックし、下記アイコンをドラッグして「ゴミ箱」にドロップします。

- HITACHI PC-PK2000
- HITACHI BS Print Monitor
- HITACHI BS Back Grounder
- HITACHI PC-PK2000 FOLDER

- 他の HITACHI プリンタを使用している場合は、「HITACHI BS Print Monitor」と「HITACHI BS Back Grounder」は削除しないでください。削除した場合は、バックグランド印刷ができなくなります。削除したアイコンをゴミ箱から元のフォルダに戻すか、使用中のドライバを再度インストールしてください。

③ ハードディスク内の「システムフォルダ」―「初期設定」フォルダをダブルクリックし、下記フォルダをドラッグして「ゴミ箱」にドロップします。

- HITACHI PC-PK2000 PREF
- HITACHI

- 他の HITACHI プリンタを使用している場合は、「HITACHI」は削除しないでください。削除した場合は、削除したアイコンをゴミ箱から元のフォルダに戻すか、使用中のドライバを再度インストールしてください。

- 「Installer Temporary」フォルダがある場合は、ドラッグして「ゴミ箱」にドロップしてください。

④ システムを再起動します。

⑤ システムが立ち上がった後に「特別」―「ゴミ箱を空に」を選択しゴミ箱を空にします。これで削除終了です。

⑥ 「ファイル」―「セレクタ」を選択し、プリンタアイコン「HITACHI PC-PK2000」が削除されていることを確認してください。

６．注意事項

ここでは、本プリンタドライバをご使用になる際の注意事項を示します。

(1) 各種印刷指定時の優先順位

アプリケーション、プリンタドライバ、プリンタパネルでそれぞれ設定できる項目の優先順位は、基本的に次の通りです。

アプリケーションの設定＞プリンタドライバの設定＞プリンタパネルの設定

(2) 印刷性能

モノクロデータの印刷が遅いと感じられた場合は、本プリンタドライバの設定をモノクロに指定することにより、より高速な印刷が行えます。

(3) モノクロ印刷

アプリケーションでカラー／モノクロの設定ができる場合、ドライバの設定とアプリケーションの設定が同じになっていない場合、印刷が不正になることがあります。その場合には、設定を同じに合わせてください。

(4) 印刷のキャンセル

印刷実行中にキャンセルを行うと、スプールにデータが残ることがあります。ジョブは消去されていますので、その後の印刷動作には支障ありません。但し、その時に印刷した結果は途中までしか印刷されない場合があります。

(5) 網掛けデータ印刷

本プリンタドライバでは、薄い色の網掛けデータの色が印刷されない事があります。この場合には、網掛けの色を濃くしたり、網掛けパターンを変更する等データを変更してください。

(6) エッジをくっきり印刷する

網掛け文字や図形のエッジ部分がくっきり印刷できない場合には、色や網掛けのパターンを変えて印刷してみてください。

(7) 両面印刷

１文書内に印刷方向が縦／横混在する場合で、両面印刷を指定した場合、奇数ページを表面に印刷しないことがあります。１文書内のページ毎の印刷方向は同じにして印刷してください。

(8) PowerPoint での印刷

PowerPoint で印刷を行う場合で、印刷モードを「高品質」に指定して印刷すると、文字抜けが発生する場合があります。システムのメモリが不足している可能性がありますので、物理メモリおよびアプリケーションに割り当てるメモリを増やして再度印刷してください。

付録１．初期値一覧

本プリンタドライバの初期値を以下に示します。

ﾀﾞｲｱﾛｸﾞ	大項目	小項目	初期値	備考
用紙設定	用紙ｻｲｽﾞ		A4	
	拡大縮小率		100%	
	印刷方向		縦	
	定義用紙	用紙名	名称未設定	
		単位	mm	
		縦	297.0mm	
		横	210.0mm	
ﾌﾟﾘﾝﾄ	印刷部数		1	
	印刷範囲		全ページ　オン	
	印刷ﾓｰﾄﾞ		標準	
	ｶﾗｰﾓｰﾄﾞ		文書	
	給紙方法		自動給紙	
	用紙種類		普通紙	
	印刷前にﾕｰｻﾞ情報を表示し用紙を交換する		オフ	ｴﾃﾞｨｯﾄﾎﾞｯｸｽは空白
	黒の印刷をＫで行う		オン	
	ﾌﾟﾚﾋﾞｭｰ	ページ	1	
		拡大／縮小	等倍	
		調整	ｸﾞﾚｰ表示	
	詳細設定	ﾚｲｱｳﾄ	オフ	
		割付け	ｸﾞﾚｰ表示（2ﾍﾟｰｼﾞ）	
		割付けﾍﾟｰｼﾞ順序	ｸﾞﾚｰ-表示（左から右方向）	
		枠線	ｸﾞﾚｰ表示（なし）	
		とじしろ	オフ	
		とじ位置	ｸﾞﾚｰ表示（左/上とじ）	
		マージン	0	
		丁合印刷	オフ	
		逆順印刷	オフ	
		ﾐﾗｰ印刷	オフ	
		両面印刷	オフ	

ﾀﾞｲｱﾛｸﾞ	大項目	小項目	初期値	備考
ﾌﾟﾘﾝﾄ	ｵﾌﾟｼｮﾝ	区切りﾍﾟｰｼﾞ出力	オフ	ｸﾞﾚｰ表示 (ｼﾞｮﾌﾞの前)
		区切りﾍﾟｰｼﾞ給紙部	ｸﾞﾚｰ表示（ｶｾｯﾄ 1）	
		印刷中にﾕｰｻﾞ情報を表示	オフ	ｴﾃﾞｨｯﾄﾎﾞｯｸｽは空白
		ｽﾑｰｼﾞﾝｸﾞ	オン	
		ﾄﾅｰｾｰﾌﾞ	オフ	
		白紙出力	オフ	
		低速印刷	オフ	
		圧縮効率上げる	オン	
	ｶﾗｰ調整	表示ｻﾝﾌﾟﾙ	人物	
		ﾍﾞｰｽｶﾗｰ	写真	
		明度調整	0	
		彩度調整	0	
		ｺﾝﾄﾗｽﾄ調整	0	
		ｶﾗｰﾊﾞﾗﾝｽ（ｼｱﾝ／赤）	0	
		ｶﾗｰﾊﾞﾗﾝｽ（ﾏｾﾞﾝﾀ／緑）	0	
		ｶﾗｰﾊﾞﾗﾝｽ（ｲｴﾛｰ／青）	0	
	（登録／削除）	登録名称	名称未設定	
	（濃度調整）	ﾌﾞﾗｯｸ	0	
		ｼｱﾝ	0	
		ﾏｾﾞﾝﾀ	0	
		ｲｴﾛｰ	0	

HITACHI　販売元　株式会社 日立製作所

製造元　リコープリンティングシステムズ株式会社

〒180-6020 東京都港区港南二丁目 15 番 1 号（品川インターシティ A 棟 21 階）

■製品に関するお問い合わせ■

お客様相談センター　0120-86-2556

ご利用時間　9:00～17:00
（土･日･祝日を除く）

PK2000MACDRV-030